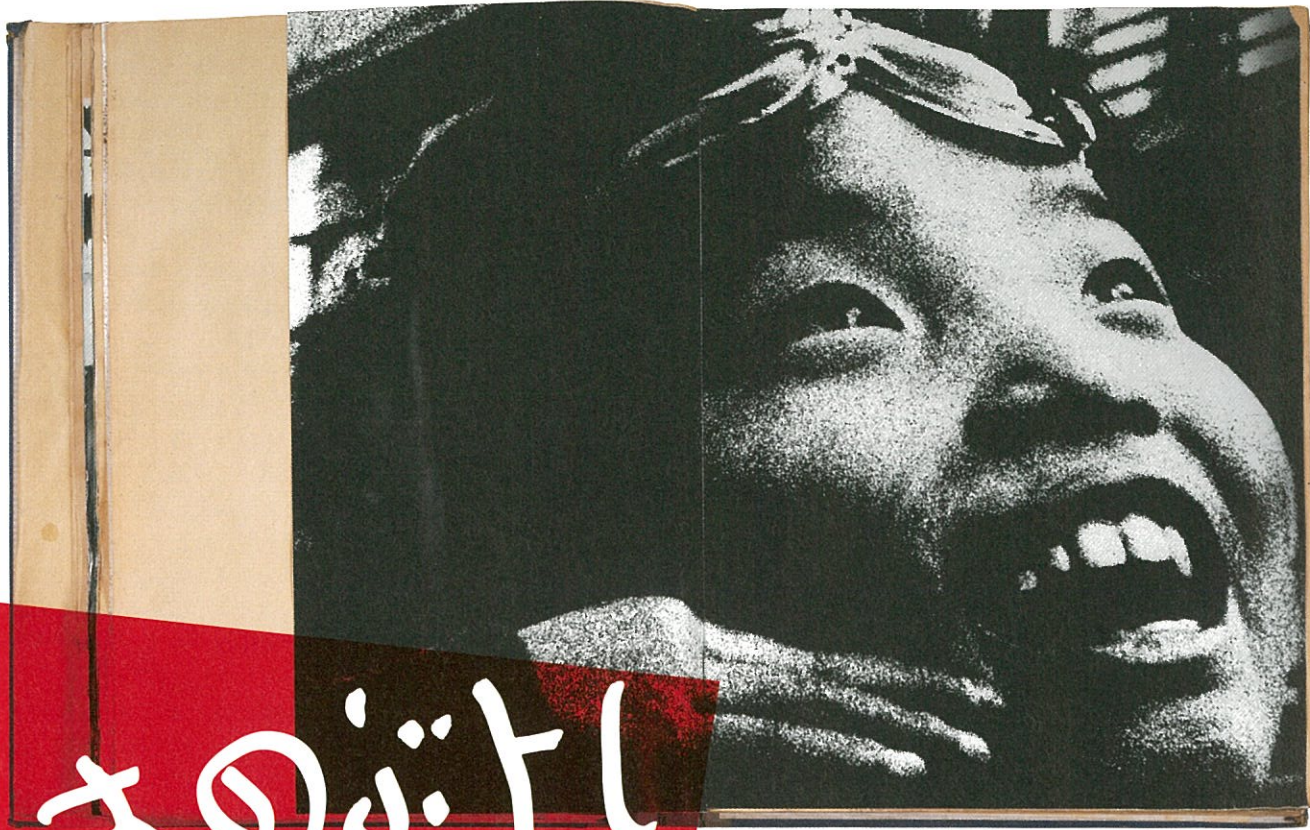


I 期



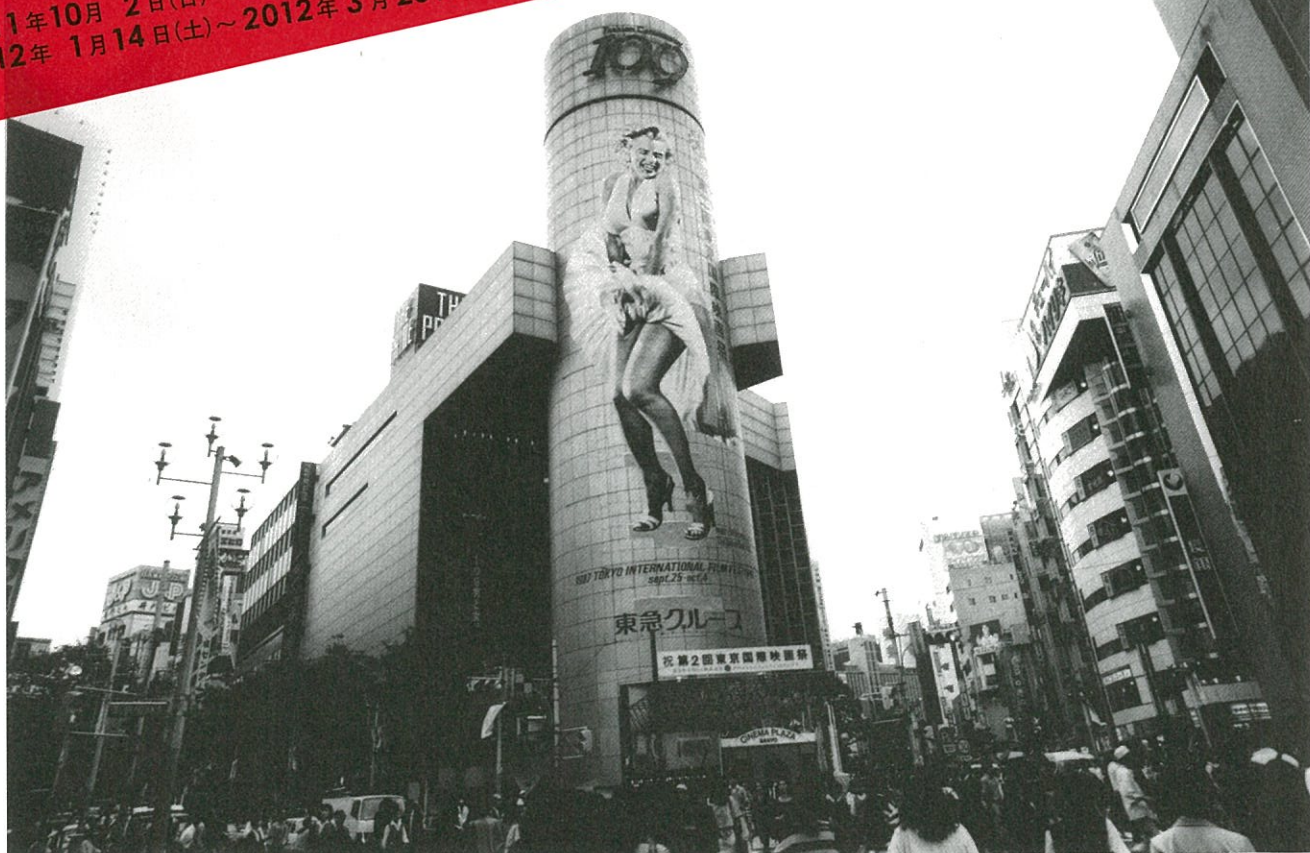
《さっちゃんとマー坊》1963年

荒木のぼし

荒木経惟 一人・街一

I 期 2011年10月 2日(日)～2012年1月 9日(月・祝)
II 期 2012年 1月14日(土)～2012年3月20日(火・祝)

II 期



《東京物語》1988年

I 期とII 期で展示作品が異なります。詳細は美術館までお問い合わせください。

世田谷美術館は、改修工事のため、2011年7月1日(金)から2012年3月30日(金)まで休館します。今年度は3分館にて、世田谷美術館のコレクションをご紹介します。

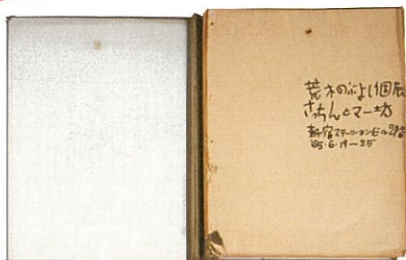
世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

- 開館時間 / 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 観覧料 / 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、中小生・65歳以上・障害者の方(一般)100円(80円)
※()内は20名以上の団体料金。中小生は土・日・祝休日は無料。
- 障害者で大学生以下、および障害者の介護者(当該障害者1名に付き、1名に限る)は無料。

荒木のぼし

荒木経惟 一人・街一



荒木経惟《さっちゃんとマー坊》1963年



荒木経惟《中年女》1965年



荒木経惟《冬へ》1990年

I 期 2011年10月2日(日)～
2012年 1月9日(月・祝)

II 期 2012年1月14日(土)～
2012年3月20日(火・祝)

【展示予定作品】 —すべてゼラチン・シルバー・プリント—

I 期	II 期
《さっちゃんとマー坊》1963年*	《地下鉄》1966年*
《中年女》1965年*	《動物園》1966年*
《銀座》1967年*	《東京物語》1988年 50点
《東京ラッキーホール》	《冬へ》1990年 50点
	1983-85年 284点 《東京日和》1992年 50点
《TOKYO NUDE》1988年 50点	

※印のついている作品は、いずれもスクラップブックに写真が貼りこまれているため、1度にすべての写真をご覧いただくことができません。会期中下記の予定でページ替を行います。

【I期】10/18、11/8、11/29、12/20 【II期】1/24、2/7、2/21、3/13

宮本三郎記念美術館では、世田谷美術館収蔵品から、写真家・荒木経惟の作品を展示いたします。荒木経惟は、1940年5月東京都台東区三ノ輪に生まれ、1964年「さっちゃん」で第1回太陽賞を受賞して以来、現在に至るまできわめて刺激的な写真を発表し続けている、日本を代表する写真家の一人です。デビューしてから50年近くになる写真家人生の中で、荒木が撮ってきたものは多岐にわたりますが、その関心の多くは、人と街に向けられています。

たとえば下町で駆けずり回る子どもたちを撮った《さっちゃんとマー坊》と、新宿歌舞伎町の風俗店での人びとを撮った《東京ラッキーホール》には、内容の違いこそあれ、私たちはそこに実にいきいきとした人間と、彼らの生きる街の姿を見ることができます。だからこそ、時にノスタルジックであり、センチメンタルであり、エロティックな荒木の写真の数々は、私たちが生きる上でのさまざまな感情や環境が幾層にも焼きつけられた、人と街の記憶そのもののようにも思えるのです。

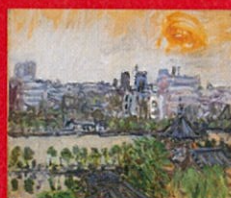
本展では、世田谷美術館で1993年に開催した荒木経惟と桑原甲子雄の二人展「ラヴ・ユー・トーキョー」終了後に収蔵した、荒木の60年代から90年代の作品10作を、I期とII期に分けて5作ずつ展示いたします。荒木経惟が写した、人と街のありようをご覧下さい。

【展覧会関連イベント】音広場・秋

文筆歌手の川上未映子さんをお招きし、コンサートを行います。また、コンサート終了後に荒木経惟さんとのトークも予定しています。

出演：川上未映子、坂本弘道（チェロ奏者）、他 スペシャルゲスト：荒木経惟 日時：2011年11月18日（金）19:30～21:00（19:00開場）参加費：2,000円 定員：60名（事前申込制【先着】/10月25日より申込開始/詳細はHPをご覧ください）

宮本三郎が描いた人・街



宮本三郎
《しのはず池 都会暮色》
1965年頃



宮本三郎
《おとりこ》
制作年不詳

「荒木経惟一人・街一」に合わせ、洋画家・宮本三郎（1905～1974）の当館収蔵品から、《おとりこ》（制作年不詳）、《しのはず池 都会暮色》（1965年頃）などの人や街をモチーフにした油彩作品を展示するコーナーを設けます。油彩の他、宮本が自ら撮影し、制作の参考にしたと思われる写真が多数収められているスクラップブック3点も、今回初めてご紹介します。

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13

TEL.03-5483-3836 www.miyamotosaburo-annex.jp

【交通】東急大井町線・東横線「自由が丘」駅 徒歩7分／東急大井町線「九品仏」駅 徒歩8分
東急目黒線「奥沢」駅 徒歩8分



©宮本和義



本館情報

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

電話 03-3415-6011(代) ハローダイヤル 03-5777-8600

www.setagayaartmuseum.or.jp 詳細はホームページなどでご確認ください。

世田谷美術館は改修工事のため、2011年7月1日(金)から
2012年3月30日(金)まで休館します。

予告

企画展 ■ 福原コレクション 駒井哲郎 1920～1976

2012年4月28日(土)～7月1日(日)

ミュージアム コレクション ■ 2012年3月31日(土)～6月17日(日)

分館情報

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 世田谷区弦巻2-5-1

電話 03-5450-9581 www.mukaijunkichi-annex.jp

「向井潤吉と同時代の画家たち」

10月2日(日)～2012年3月20日(火・祝)



©宮本和義

清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

電話 03-3416-1202

www.kiyokawataiji-annex.jp

「抽象の風 II」10月2日(日)～2012年3月20日(火・祝)



©宮本和義